

令和2年度 日本塑性加工学会 東京・南関東支部 支部賞  
推薦・申請書

①	職名	氏名	住所(連絡先)			
	〇〇〇工業(株) 〇〇研究所 〇〇〇〇	〇〇 〇〇 印	〒〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇〇県〇〇〇市〇〇 〇 - 〇 - 〇〇 E-mail : 〇〇〇〇@〇〇〇〇.co.jp			
②	該当項目を○印で囲んで下さい。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <span>技術開発賞、</span> <span>奨励賞、</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">マイスター賞、</span> <span>貢献賞</span> </div>					
③	30字以内に簡潔にまとめてください。申請内容を明確に表す題目としてください。英文でも可。 〇〇〇〇技術開発に関する貢献とその伝承 <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 10px; font-size: 2em; color: blue; margin: 10px auto; width: 80%;">記入例</div>					
④	候補(代表)者	ふりがな 所属(勤務先)	職位	ふりがな 氏名	生年月日	会員資格
		まるまるこうぎょう 〇〇〇工業株式会社 〇〇研究所	元 〇〇〇〇	ぼつぼつぼつぼつ ×× ××	T ⑤ H 〇年〇月〇日 ( 〇〇歳)	賛助会員
	共同研究者				T S H 年 月 日 ( 歳)	
					T S H 年 月 日 ( 歳)	
					T S H 年 月 日 ( 歳)	
					T S H 年 月 日 ( 歳)	
	連絡先(住所、氏名)	〒〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇〇県〇〇〇市〇〇 〇 - 〇 - 〇〇 電話 : 〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇      FAX : 〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇 e-mail : 〇〇〇〇@〇〇〇〇.co.jp				

(                      歳)内の年齢はH30.4.1現在の満年齢をご記入下さい。

<p>⑤</p> <p>略 候 補 (代 表) 歴 者</p>	<p>貢献賞においては本会及び支部における活動歴を含めてご記入下さい。</p> <p>〇〇〇〇年 〇〇〇工業株式会社入社          〇〇〇〇年 〇〇部〇〇課班長          〇〇〇〇年 〇〇部〇〇課区長          〇〇〇〇年 〇〇部〇〇課製造係長</p> <p>入社以来、〇〇〇〇を主とした〇〇の塑性加工技術開発に従事してきた。</p>			
<p>⑥</p> <p>業       績</p>	<p>技術開発賞、奨励賞においては、別途「応募書類の作成について」に基づいて、成果説明書を作り添付して下さい。また、代表者と共同研究者の「役割分担表」も添付して下さい。</p> <p>〇〇〇〇〇〇〇〇の開発（〇〇〇〇賞受賞）への開発協力、ノウハウ集成・確立、量産化へのサポート          〇〇〇〇〇〇〇〇の開発（〇〇〇〇賞受賞）への開発協力、ノウハウ集成・確立、量産化へのサポート          〇〇〇〇〇〇〇〇の開発（〇〇〇〇ショー展示）への開発協力、ノウハウ集成・確立、量産化へのサポート          学会投稿論文、学会講演会発表における実験データ取得のための金型治工具製作・調整、データ取得へのサポート          〇〇〇〇（特許申請中）開発における実験装置、金型治工具の調整、データ取得・実験効率化へのサポート          〇〇〇〇〇〇〇〇の試作における、開発協力、ノウハウ集成・確立へのサポート          他、詳細公表はできないが、弊社塑性加工技術開発での実験係としての協力、助言</p>			
<p>⑦</p> <p>推 薦 ・ 申 請 理 由</p>	<p>候補者は、〇〇〇〇年に〇〇〇〇工業株式会社に入社以来、塑性加工新技術開発部門の実験係として、長年渡り従事してきた。弊社の新技術開発において、候補者のもつ試作金型を製作する技術、金型の手修正を行う技術、成形品やその材料を評価する等各種技術を有し、さらには実験における適切な状況判断と意見を上申でき、開発業務を遂行していく上で、なくてはならない存在である。弊社は日本塑性加工学会で〇〇成形に関する技術開発賞を数回受賞しているが、その開発段階で、候補者の貢献、存在は極めて大きく、現在も弊社のオリジナル基礎技術として量産で使われている。現在では、若手スタッフ・実験係に候補者の持つ技術を伝承いただいている。以上の観点より、候補者をマイスター賞に値する人物として推薦する。</p>			
<p>⑧</p> <p>主 な 受 賞 歴</p>	<p>受賞年月</p> <p>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</p>	<p>受賞対象事項</p>	<p>賞名</p> <p>〇〇〇〇優秀技能者</p>	<p>受賞者名</p> <p>〇〇 〇〇</p>
<p>⑨</p> <p>備    考</p>	<p>以上の他に審査の参考となる事項があればご記入下さい。（本学会の他にも他学協会賞への推薦を希望する方は、その旨をご記入下さい）</p> <p>保有資格技術          国家資格 クレーン運転士免許、危険物乙種第4類、          技能検定 金属プレス加工1級、金型仕上げ1級、金属材料試験 機械試験1級、金属材料試験 組織試験1級          治工具仕上げ2級</p>			

記入上の注意：

- ⑥および⑦は簡潔にお纏めの上必ず記入して下さい。記入なき場合、審査対象外となることもあります。なお、本推薦・申請書は、所定の枠を勝手に拡大することなく全2ページに収まるようにして下さい。
- 他学協会賞に重複推薦・申請された場合は、その旨を備考欄にご記入下さい。
- 文章は平易に、文字は明確にご記入下さい。
- ⑧は個人賞の場合は本人の受賞歴、団体賞の場合は本申請課題に係る受賞歴について記入して下さい。
- ③業績題目（和文）の文字数は30文字以内を厳守願います。
- 提出書類の取扱いについて：1. 提出された書類は、返却致しません。2. 審査目的以外への使用などは一切しません。

提出部数：1件につき電子書類1通をご提出下さい。

締切日：令和元年12月13日(金)

送付先：東京・南関東支部 事務局

首都大学東京 システムデザイン学部 楊研究室

藤沢 浩子

fujisawa●tmu.ac.jp（●を@に変えてください）